

公益社団法人日本地球惑星科学連合  
平成 30 年度第 7 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 31 年 3 月 5 日 (火)

午後 15 時 00 分から午後 19 時 00 分

2. 開催場所 東京大学理学部 1 号館 710 号室

(東京都文京区本郷 7-3-1)

3. 出席者 理事数 20 名

出席理事 15 名 (定足数 11 名 会議成立)

4. 議長 理事 川幡 穂高

5. 出席役員

理事 阿部 なつ江

理事 市川 洋

理事 小口 千明

理事 川幡 穂高

理事 木村 学

理事 倉本 圭 (Zoom 出席)

理事 田近 英一

理事 中村昭子 (Zoom 出席)

理事 中村 正人

理事 成瀬 元

理事 西 弘嗣

理事 浜野 洋三

理事 日比谷 紀之

理事 古村 孝志

理事 村山 泰啓

監事 加藤 照之

監事 鈴木 善和

6. 出席オブザーバー

大気水圏科学セクションプレジデント 蒲生 俊敬

固体地球科学セクションバイspreジデント 大谷 栄治

固体地球科学セクションバイspreジデント田中 聡

午後 15 時 00 分、定数に達したので川幡穂高会長が開会を宣した。インターネット電話 ZOOM を利用し、遠隔地から参加する倉本理事、中村昭子理事が審議に参加できることを確認した。

## 7. 審議事項

### 第 1 号議案 新入会員承認の件

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を審議した。これを承認した。

### 第 2 号議案 賛助会員入会承認の件

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を承認した。

### 第 3 号議案 委員承認の件

ジャーナル編集委員会の新規委員を承認した。

### 第 4 号議案 寄附について

用途を指定した寄附を 2 件受け入れることについて、日本地球惑星科学連合の事業との関連を議論し、承認した。規約案について議論し、コメントを反映した最終案を次回理事会に提出することとなった。また、会員システムで会費納入時などにより寄附ができるようにオンラインシステムを改修することについて今後検討することとなった。

### 第 5 号議案 2019 年度事業計画書および収支予算書承認の件

西理事より、2019 年度事業計画案について説明があり、審議を行った。事業計画を承認した。事業報告についても現状案を承認し、もし誤字脱字等があれば3月中改定することとなった。事業予算報告は5月の理事会にて審議する予定である。

中村正人理事より 2019 年度収支予算書について説明があり、審議を行った。収支予算書について資料の通り承認した。

### 第 6 号議案 2019 年度フェローの認定

中村昭子理事より、フェロー審査委員会にて推薦された受賞候補者の報告があり、委員会の推薦の通り 9 名をフェローとして承認した。

### 第 7 号議案 第 3 回西田賞受賞者の認定

中村昭子理事より、西田賞審査委員会にて推薦された受賞候補者の報告があり、委員会の

推薦の通り 10 名を受賞者として承認した。

#### 第 8 号議案 AOGS との相互参加の件

AOGS との首脳陣の相互参加における招待について審議した。AOGS 首脳陣の JpGU への参加時は MOU の記載に基づき参加登録料を無料、すなわち招待として処理する。

MOU に記載のない AGU EGU については会長副会長と総務により個別に判断する

#### 第 9 号議案 職員雇用契約更新の件

西理事より、事務局職員との 4 月の契約更新について報告があり、審議した。これを承認した。事務局職員のうち三名の再雇用について説明があり、事務局員（常勤）就業規則 30 条および事務局員（非常勤）就業規則 29 条に基づき審議を行った。三名の再雇用を承認した。

### 7. 報告事項

#### 1. 川幡穂高代表理事職務報告

川幡会長より、協力関係にある国際学会（AGU、EGU、AOGS）における、大会参加登録料、投稿料等の規則一覧の理事会資料を基に、情報の確認があった。JpGU は公益団体である特質を活かし、会員・非会員を問わず広く投稿を受け付けている点を再確認し、方針を継続することとなった。但し、現状の趣旨が反映されない事情などが生じた場合には、本方針を再検討することを妨げないことも確認した。

EGU では JpGU との共催セッションへの参加については JpGU 会員も投稿を受け付けるよう依頼する予定であることが報告された。

また、日本政府環境局（JNTO）国際会議誘致貢献賞を 2017 Joint Meeting が受賞したこと、川幡会長と浜野理事が IME にて開催された授賞式に参加したことが報告された。

#### 2. ウォリス理事（グローバル戦略担当）職務報告

ウォリス理事に代わり、川幡会長から Taiwan Geoscience Union (TGU) 訪問の報告があった。次回の TGU の集会は 5 月に開催されるので、日本側から数人参加することとなった。交流は今後も前向きに進めてゆく。

また、日本政府観光局認定 MICE アンバサダー佐藤毅彦氏より、AOGS2022 年大会の福岡市への誘致について、決定前の誘致に関して JpGU のサポート依頼があった。審議の結果、LOC を通じてサイエンスに関して支援をすることを承認した。

#### 3. 田近英一理事（広報普及担当）職務報告

田近理事より、広報普及委員会の活動報告があった。JGL 2 月号を発行した。今号より学協会への配布分を縮小した。「はやぶさ 2」の声明について、プレスリリースを行った。2019 年大会におけるハイライト論文の選出状況について報告があった。昨年に準じて募集があり、著者本人が自己推薦する方式である。セクションボードへ選考の依頼を送るため協力

してほしいとの依頼があった。ホームページのリニューアルを4月1日に予定している。

#### 4. 古村孝志理事職務報告

古村理事より、寄附タスクフォースの活動報告があった。タスクフォース会議で確認した事項として、1. JpGU としては公益事業の促進に向け寄附を積極的に受け入れる方針であること 2. 取り扱い規則を定めること、3. 用途を特定して一定期間募金活動を行う特定寄附を設け、募金目論見書に基づき進めること、4. 用途を定めた寄附金（特別寄附）の受け入れは、寄附金申し込み書に基づき理事会で可否を判断すること、5. 1月理事会以降の用途を定めた寄附金受け入れについては、本方針（制定予定の規則）に準じて取り扱うものとすること、6. 税額控除認定に向け引き続き努力を続けること、が報告された。

規則については次回理事会にて審議する。

#### 5. 西 弘嗣理事（総務担当）職務報告

連合が承認した協賛、後援について報告があった。メール審議にて、小惑星探査機「はやぶさ2」の小惑星離着陸成功に関する日本地球惑星科学連合の声明について承認した旨報告があった。

#### 6. 大会運営委員会活動報告（浜野理事）

浜野理事より、2019年大会準備状況について報告があった。投稿締切を迎えたが、投稿数としては昨年の大会と同程度となった。一方投稿者数は昨年より増加している。

#### 7. 2020年-2022年の大会収支の見通しについて（浜野理事）

浜野理事より、2020年-2022年の大会収支の見通しについて報告があった。この見通しの数字を元にして、今後更に議論を続けていく。

#### 8. 危機管理検討WG活動報告（道林理事）

道林理事(代理 浜野理事)より、危機管理検討ワーキンググループの活動について報告があった。興行中止保険の見積もりについて報告があり、予算に参入し、保険をかけることを決めた。

#### 9. 教育検討委員会活動報告（市川理事）

市川理事より、教育検討委員会の活動報告があった。第11回日本地学オリンピック開催状況、フューチャー・アース・スクール in 東京開催報告、第13回科学地理オリンピック日本選手権開催状況の紹介があった。また教育課程小委員会の開催報告、教育検討委員会幹事会の開催予定の報告、教育検討委員会ホームページの掲載情報の報告があった。

教員免許更新講習の講師の募集についても協力の依頼があった。

#### 10. 環境災害対応委員会報告（松本理事）

松本理事の代理で事務局より、環境災害対応委員会の活動報告があった。3月12日の防災学術連携のシンポジウムおよび10月の「ぼうさいこくたい」へ参加を予定している旨紹介があった。

また連合大会での委員会関連セッション（パブリックセッション「0-06 [J] 激甚化する風水害にどう対応するか」、ユニオンセッション「U-07 [J] 連合の環境・災害への対応—予期せぬ地質災害の衝撃に備える」）の講演予定の紹介があった。

#### 11. 情報システム委員会報告（村山理事）

村山理事より、情報システム委員会の活動報告があった。日本学術会議課題別委員会「オープンサイエンスの深化と推進に関する検討委員会」、内閣府統合イノベーション戦略、研究評価に関するサンフランシスコ宣言の紹介があった。

#### 12. ダイバーシティ推進委員会報告（小口理事）

小口理事より、ダイバーシティ推進委員会の活動報告があった。大会での保育室の準備状況、委員会関連セッション（パブリックセッション [0-05 日本人がやりがちなおかしな英語]、ユニオンセッション [U-02 (E) 地球惑星科学分野のダイバーシティ推進状況：国際的な視点から]）の講演予定、また EGU2019 での JpGU 協賛セッションの後援予定について紹介があった。

#### 13. ジャーナル編集委員会報告（倉本理事）

倉本理事（代理 川幡会長）より、ジャーナル関連の活動報告があった。論文掲載料（APC）の改訂について、また編集・出版状況について報告があった。

#### 14. その他

川幡会長より、大会終了時のアンケート調査について検討の提案があった。今後項目等を検討して理事会に諮る。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（午後 19 時 00 分）以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事は次に記名・押印する。（捺印欄配布時省略）

平成 31 年 3 月 5 日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第 7 回理事会

出席理事 川幡 穂高 印

出席理事	阿部	なつ江	印
出席理事	市川	洋	印
出席理事	小口	千明	印
出席理事	木村	学	印
出席理事	倉本	圭	印
出席理事	田近	英一	印
出席理事	中村	昭子	印
出席理事	中村	正人	印
出席理事	成瀬	元	印
出席理事	西	弘嗣	印
出席理事	浜野	洋三	印
出席理事	日比谷	紀之	印
出席理事	古村	孝志	印
出席理事	村山	泰啓	印
出席監事	加藤	照之	印
出席監事	鈴木	善和	印